



桜の木さん

いちょうの木さん

ありがとうの会



* みんなが大好きな桜といちょうの木。春には桜の花びらを集めてままごとしたり、いちょうの葉っぱが黄色に色づいて散ってくると集めてお面を作ったり… 45年間たくさん子ども達と四季折々の時を過ごしてきました。

近年は木の傷みも進んできたので、安全を考え伐採することとなりました。これまで園児とともにいてくれた木に対する感謝の思いを伝えたいという思いで取り組みました。1部神事、2部伐採です。



子どもたち（全園児）の手で木を包み込むようなイメージで飾り付けをしました。

* おごそかに神事が始まりました。



8/3(月)神社の宮司様に伐採祓(木霊鎮め)と安全祈願の神事を行っていただきました。



「今までありがとう」子ども達は木に優しく言葉をかけながら切麻散米(きりぬささんまい)を行いました。



* 神事の終わりに御神酒代わりのカルピスをいただきました。ほっと一息、子ども達にも笑顔がこぼれます。





KUJIRA
MY DREAMS
ARE GROWING UP HERE.

みんなが見守る中、いよいよ伐採です。



暑い中、丁寧かつ手際よく進められていきます。

ハトの巣

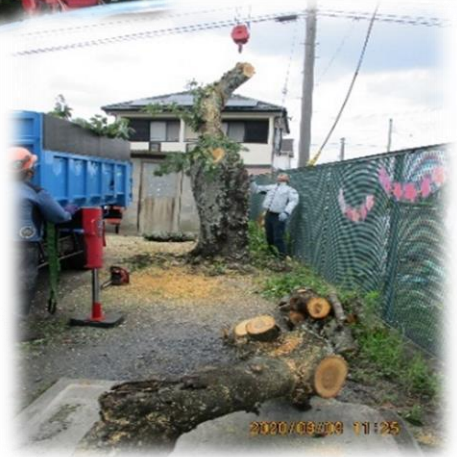


業者の方が、鳥の巣を子ども達にみせてくださいました。

カラスの巣



「どうやってつくったん？」と子ども達もびっくりしていました！



伐採が始まる前に「ありがとうの花」のうたを歌ってお別れしました。

子ども達がこの瞬間に立ち会ったことで木を切る音、木目のきれいさ、木の香り、命をいただくこと等、直接感じられる学びの場となりました。



切り株は子どもたちの遊び場としてこれからも活躍します。



伐採した木は、令和4年新園舎で新しいかたちで生まれ変わります。楽しみにしててくださいね🌸

後日、「おおきな木」の絵本を子ども達と一緒に読みました。今回の伐採と重なって、木に対する思いがより一層深くなり、伐採した木のことを気にかける子どもたちのつぶやきも聞かれました。

